

当院を受診された患者さんへ

「婦人科におけるロボット支援下手術時の緑内障・高眼圧・狭隅角症例への対応」への協力をお願い

産婦人科では、下記のような診療を受けた患者さんの試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：2020年7月1日～2025年8月31日の間に、当院においてロボット支援下子宮全摘術、またはロボット支援下仙骨腔固定術を受けられた方

研究期間：岐阜市民病院臨床研究審査委員会での承認日～2027年3月31日

研究目的・利用方法：婦人科ロボット支援下手術時の頭を下げる手術体位・二酸化炭素による気腹は眼圧上昇を来す可能性があり、緑内障・高眼圧・狭隅角の方は特に注意が必要とされています。産婦人科ではロボット支援下手術前に眼科を受診するよう案内しており、眼疾患の有無を確認の上で手術を行っています。緑内障・高眼圧・狭隅角の方がどれくらいいらっしゃったか、どのように対応したのかを明らかにし、より安全な周術期管理ができるよう検討します。

研究に用いる情報の種類：年齢、併存症、BMI、病名、術式、麻酔方法、使用薬剤、手術時間、入院期間、出血量、合併症、眼科での診療内容（受診した病院、検査結果、病名、処方内容）

外部への情報の提供：匿名化された情報を手渡しで提供します。なお、対応表を受け取ることはありません。

研究組織：岐阜市民病院、西濃厚生病院

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先までお問い合わせください。また、情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先までお申し出ください。なお、本研究は、代表機関である岐阜市民病院の臨床研究審査委員会において審査・承認されております。各共同研究機関においても研究機関の長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当院における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び共同研究機関に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

連絡先

岐阜市民病院 産婦人科 電話番号：058-251-1101 氏名：平工 由香

研究責任者

岐阜市民病院 産婦人科 氏名：平工 由香

研究代表者

西濃厚生病院 産婦人科 氏名：平工 由香

共同研究者

西濃厚生病院 婦人科 氏名：栞原 万友香

【相談窓口】

岐阜市民病院 産婦人科

〒500-8513 岐阜県岐阜市鹿島町7丁目1番地 Tel：058-251-1101